

地域おこし協力隊の活動日記

飛騨市内で活動している地域おこし協力隊員
市内に存在するさまざまな地域資源を活用し、地域の特色を活かした産業の創出を図ります



森の楽しさを、
木の価値を伝えたい！

隊員 森口 明子

飛騨市の皆様、こんにちは！

飛騨市地域おこし協力隊として飛騨古川で活動している森口明子（もりぐちあきこ）です。出身は大阪で、以前は東京の飲料会社でブランドPRやマーケティングの仕事をしていました。



▲旧熊崎邸を改築した FabCafe Hida

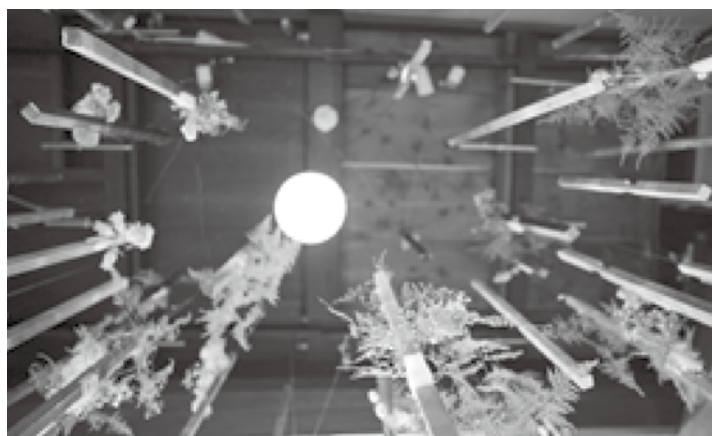
平成27年5月に設立された（株）飛騨の森でクマは踊るの事業が地域にとって身近なものになるよう企業・教育機関の合宿誘致、建築家やデザイナーなどの誘致、イベントの企画と開催、プロトタイプ開発コーディネート、PRなどこれまでになかったさまざまな人と市民の皆さんとのつながりづくりを担当しています。

具体的には、FabCafe Hidaを拠点に、世界中の建築家やデザイナーを誘致し、飛騨の職人の技や知恵を共有しながら飛騨の広葉樹を活用して革新的な商品やサービスを生み出すこと、デジタルファブリケーションを活用してものづくりに新たな流れをつくることなどを目指しています。

FabCafe Hida は、古川町で最も歴史のある家屋の一つに数えられる旧熊崎邸を建築家の中山英之氏のデザインと地元の若手大工さんの施工により改築しました。江戸、明治、昭和の3時代をひとつの空間で体験できるのが特徴です。カフェでは、豆にこだわったスペシャルティ・コーヒー、エロパフェなどのスイーツのほか、木やアクリルなど様々な素材にオリジナルデザインを刻印したりプリントしたりして思い思いのものづくりを体験できます。

5月から6月にかけてアメリカ、カナダ、台湾、日本の建築とデザインを専攻する学生と教授を招き、FabCafe Hidaを拠点に3週間にわたるデザインキャンプを行いました。

「飛騨の森林資源を素材に伝統と（モ）とインターネット」でイノベーションを起こすことを目的に、組み木



▲生花シャンデリアの作品

や製材の過程、木の特徴などを学び、社会にインパクトをもたらす新しい商品やサービスの実作に挑みました。
最終的には6つの試作品が完成。飛騨の人と訪問客をつなぐ仕組みを作ろうと、水力で発電した電気でライトがつき、溝の存在を知らせてくれるベンチ、地元の情報や歴史をスマートフォンを通じて知ることができる組み木ベンチ、古材を再利用し3Dプリンターでつくった組み木を意匠的に見せた生花シャンデリアなど、社会に役立つ機能、伝統を新しい形で見せる作品などを生み出しました。

これらの作品はFabCafe Hidaでご覧いただけますので、ぜひお立ち寄りください。

まめながな

がんとタバコ

がん検診が始まりました。皆さんは受診されましたか？

がんは、現在日本での死亡原因の1位となっています。がんの死因のトップは男性が肺がん、女性が大腸がんです。しかし、女性の肺がんも死者が増え続けています。

がんの多くは、予防が可能な「生活習慣病」であり、年齢とともにリスクが高まることが知られています。

「喫煙習慣」はさまざまながんの原因の中で予防可能な最大の原因と考えられています。特に肺がんは、男性で70%、女性で20%は喫煙が原因といわれています。

タバコの煙の中には、発がん物質が数十種類入っています。発がん物質の多くは、細胞の中

の遺伝子に作用し、変異を起こさせます。それによってがんを抑える免疫機能の低下などが合わさると細胞ががん化していきます。喫煙開始年齢が若く、タバコを吸う年数が長い、1日に吸う本数が多いほど、がんで死亡する危険性が高まります。タバコを吸わない人を1とすると、がんで死亡する割合は男性で2倍、女性で1.6倍高くなります。

がん予防のためにも、禁煙にチャレンジしていただきたいと思います。禁煙をすればすぐにがんの発症のリスクが下がってきます。

禁煙はする年齢が若いほど効果は大きくなりますが、逆に何歳で禁煙しても、リスクは下がります。

喫煙は本人だけでなく、周囲のタバコを吸わない人のがんの発症にも関係しています。

自分や自分の周囲の人のがんを予防するためにも禁煙にチャレンジしてみませんか？そして、早期発見のためにはがん検診を受けましょう。



みんなで活かして 楽しい毎日!

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

トウモロコシ

トウモロコシが食卓に並ぶ頃になりましたね。茹でてそのままかぶりついたり、醬油をたらして焼いたり、粒をとって、コーンスープやサラダに入れたり様々な美味しい食べ方がありますね。そのときに皮や毛はどうしてしましたか？普通は捨てますよね。

村上先生は、今まで捨てていたところに素晴らしい効能があると言われます。そうなんです！トウモロコシの今まで捨てていた部分にも実は効能があるというお話をしましょう。

では今まで食べていたあの粒の部分は何にもならないのでしょうか。これまた村上先生は、種にはミネラルや効能が多いと言われますね。トウモロコシのあの粒も実は種。咳を抑え、余分な粘液や胆汁を除き、精力が付くのです。夏に元気をつける意味から食べられてきたのです。では捨てていた部分のどこにそんな効能があるのでしょうか。トウモロコシの実は皮と一緒に絹のような毛に包まれていますね。知らないですか？それくらい普通は皮

と一緒に捨てていたと思います。実はあの毛を乾燥させたものは南蛮毛という生薬になるのです。ぜひ乾燥して保存しておきましょう。この南蛮毛5〜10gを600mlの水で半分になるまで煎じて飲めば、妊娠時のむくみ、腎炎、膀胱炎、尿路結石などに効果があります。濃い煎液にすると糖尿病にも効果があります。

また、産婦人科系の諸病、月経異常、低血圧、高血圧、神経痛、胃痛、肩こりにも効果があります。これだけの効能が捨てていた毛の部分にあるのです。トウモロコシの毛は非常に有益なものとなつていただけましたか。

先日、韓国のお土産でとうもろこしの毛のお茶をいただきました。商品名はコーンシルクティー。効能を考えると高価な絹（シルク）のようだと例えるのもよくわかります。お茶は香ばしくとても美味しかったですよ。ぜひ作ってお試しください。

夏は暑いので水分を取ることがもちろん大切です。その一方で水分を取りすぎてむくんでしまったり、かえって体の内部が冷えてしまつ、という話も聞きます。水分の摂取が重要なこの時期、とうもろこしの毛を上手く使って摂取のあとの代謝を高め、夏バテ知らずの健康生活を送りましょう。



(村上光太郎「薬草を食べる」より)



飛騨市ホームページでもお知らせしています

飛騨市ホームページ <http://www.city.hida.gifu.jp/>

携帯サイト <http://www.city.hida.gifu.jp/mobile/>



7月31日現在(敬称略)

ご結婚

お名前 住所

長谷川出也 古川町上野
大高 沙織 高山市

岡田 大知 古川町高野
中畑美也子 古川町新栄町

霜出 雄介 神岡町伏方(伏方1)
前坂 枝里 神岡町東雲(西野町1)

都竹 裕二 神岡町寺林(寺林1)
堀辺 幸子 神岡町館野町(館野町)

野中 敦史 古川町向町三丁目
野道 舞 古川町栄一丁目

鎌手 秀起 古川町上町
吉本 斐香 河合町稲越

お誕生

お名前 住所

上牧 飛向 信包 佐輔・美沙紀
芝山 明弥 上気多 哲・めぐみ

〔河合町〕
盤所 聡介 角川 諭・杏子

〔神岡町〕
南 結華 森茂 裕基・美代子
植村 琉生 館野町(弥生1) 翔太・由佳

松田 泰輔 船津(大島1) 昭次・美由紀

お悔み

お名前 住所

〔古川町〕
大江 隆雄 東町 (96) 年齢

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました。
〔ふるさと応援寄付金〕(6月1日～6月30日)

田澤 賢二 様 (神奈川県) 金 二万円
上杉 秀文 様 (愛知県) 金 三万円
室 政栄 様 (福島県) 金 三万円
中田 潔 様 (愛知県) 金 十万円
上野 裕行 様 (岐阜県) 金 二万円

西村 明 式之町 (86)
倉坪 昌子 畦畑 (90)
田近 カズ 太江 (86)
石原 一衛 中野 (84)
平田 美子 向町二丁目 (83)
圓山 濱子 黒内 (78)
中村 時久 高野 (76)
帆下 きよ 上気多 (93)
古田 善意喜 戸市 (88)
井上 しを 下気多 (81)
野村 千秋 袈裟丸 (81)
〔河合町〕
鈴木みつ子 稲越 (81)
〔神岡町〕
西田 一民 山田(西5) (64)
古宿つや子 吉田(吉田中) (95)
那須 節子 東雲(西野町1) (79)
中田 紀輝 堀之内(堀之内2) (81)
鈴木 ミオ 麻生野(下麻生野) (93)
中村 和子 殿(昭和町1) (69)
大田 文 館野町(弥生3) (91)
森 邦光 麻生野(下麻生野) (87)

「飛騨古川」を愛する

かながわ友の会 (神奈川県) 金 三万円
上山 茂樹 様 (大阪府) 金 一万円
石橋 守正 様 (千葉県) 金 十万円
日野 一夫 様 (東京都) 金 二万円
津田 一樹 様 (愛知県) 金 一万円
平成二十八年熊本地震災害義援金

(7月1日～7月31日) ※受付順

神岡町川西区自治会 様 (神岡町) 金 二十五万五千二百七十円
皇風煎茶禮式飛騨古清会 様 金 三万四千二百二十五円
民踊まつり古川民踊連盟 様 (古川町) 金 四万二千四百六十三円
古川キリスト協会 様 (古川町) 金 一万円

『交通安全俳句』

「もしもし」一つの返事 鳳仙花 ほうせんか

飛騨神岡高校2年 山本 静香さん

【解釈】

運転中にかかっていた携帯電話。今すぐ出なければならぬ重要なものでしょうか。出ようとしてハンドル操作を誤り……。鳳仙花の実のようににはじけ飛んでしまった。シニールな作品ですが、こんなことが起きないよう願う気持ちが伝わります。

飛騨警察署交通課長

お詫びと訂正

広報ひだ7月号の内容に誤りがありました。
22ページ「まちの話 がんた災害の調印式」の内容のうち「中川高山営業所長」とあるのは、正しくは「市川高山営業所長」でした。皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

木 飛騨市の木育を広める会が初めて開催 木のおもちゃ

7月7日（木） ハートピア古川

飛騨市の木育を広める会(池田明美会長)は、市内の子どもたちを対象とした「木のおもちゃ広場」を河合・宮川(6月22日)、神岡(6月28日)、古川(7月7日)子育て支援センターで開きました。

これは、子どもたちが木のおもちゃに触れ、木のぬくもりを通して豊かな心を育んでほしいと同会で初めて企画。

この日は、県から借りた木のおもちゃが会場に用意され、参加した乳幼児と母親らが一緒に積み木などの木のおもちゃで遊びました。また、木に関する絵本の読み聞かせなども行われました。



木のおもちゃで遊ぶ子どもたち

地 飛騨市シルバー人材センターがボランティア 地域の環境美化に貢献

7月1日（金） 市内各地

飛騨市シルバー人材センターの会員が7月1日、市内の公共施設とその周辺で草取りやごみ拾い、木の剪定などの奉仕活動を行いました。

この活動は、地域の環境美化に貢献しようと毎年行われており、今年は60～80代の男女会員124人が参加。市役所周辺、古川町公民館、ハートピア古川、ふれあい広場や旧神岡東小学校、桜ヶ丘体育館など数カ所に分かれて、草取りやごみ拾いなどに汗を流しました。



草取り作業を行う会員

より 古川中学校MSJリーダーズの証 交付式 り良い地域社会を目指して

7月12日（火） 古川中学校

MSJ（マナーズ・スピリット・ジュニア）リーダーズの証交付式が7月12日、古川中学校で行われました。

MSJリーダーズは、中学生が自主的に参加するボランティアで、同校では49人が参加しています。生徒らは、警察と連携して防犯や交通安全、環境美化などの社会貢献活動に取り組めます。

式では、飛騨警察署の山角暁弘署長が生徒会長の田上龍さんに証を手渡しました。

また、式の後には県内他校の活動事例として、あいさつ運動や薬物乱用防止講習などが紹介されました。



証を受け取る田上さん

命 神岡小学校でジュニアパラメディック の大切さを学ぶ

7月4日（月） 神岡小学校

飛騨市消防本部では、地域の安全確保について積極的に行動できる意識の普及、人材の育成を目的とした講習「命をつなごうジュニアパラメディックプロジェクト」を市内の小中学校で行いました。

この講習は飛騨市独自の試みで、市内全校の小学校4年生から中学校2年生を対象に、成長段階に合わせて「命の大切さ」や「命の守り方」を5年間で学びます。

この日は、神岡小学校の4年生41人の児童が、自ら考えたことや、感じたことを発表し、「命の大切さ」や「自分の命はみんなに繋がっている」ことを学びました。



命の大切さを考える児童ら

ロボットプロレス「できんのか!」 リングで熱戦を繰り広げる

7月17日（日） 船津座

二足歩行ロボットで行われるロボットプロレス「できんのか!」が7月17日、神岡町の地域交流センター船津座で行われました。

ロボットプロレスは、2008年に埼玉県草加市で始まり、27回目を迎える今回は地元の飛騨神岡高校ロボット部も参加しました。

大会には計9体のロボットが登場。集まった約250人はリング上のロボットによるパフォーマンスを楽しみました。



大勢の観客の中、行われたロボットプロレス

ユースエール認定で青少年の雇用促進

7月12日（火） 市長室

（株）ユアソフト（神岡町東雲）は、「ユースエール認定」に認定されたことを受け、7月12日に市長に報告しました。

同認定は、若者雇用促進法に基づく認定制度で平成27年10月からスタートしています。育児休暇や有給休暇の取得率等が認定基準となり、同社は県内で2社目、全国では37社目に認定されました。

報告に訪れた同社の榎木仁管理部長は「取り組みが形となって現れた。これからも継続したい」と語りました。



認定証を持つ榎木部長（左）と都竹市長

原子力発電の賛否を討論 吉城高校 現代フォーラム

7月21日（木） 吉城高校

吉城高校は7月21日、同校で社会の課題を取り上げて議論する「第25回現代フォーラム」を行いました。

今回は「原子力発電のこれから～存続すべきか廃止すべきか～」をテーマに、2～3年生の男女生徒6人がパネリストとなり、「日本は地震の多い国なので、原発の危険性は他国よりも高い」「再生可能エネルギーがさらに進歩するまでは、原発の力を借りないといけないのでは」など賛成・反対の意見を申し合いました。

また、フォーラムでは、富山大学理工学研究の教授による講演も行われました。



自分の意見を述べる生徒

地下1000メートルの世界を体験 ジオ・スペース・アドベンチャー開催

7月16日（土）～17日（日） 神岡鉱山

神岡町の神岡鉱山やスーパーカミオカンデなどを見学する「GSA（ジオ・スペース・アドベンチャー）」が7月16日、17日の2日間開催され、2日間で全国から約800人が参加しました。

参加者はひんやりとした坑内で、神岡鉱山の歴史を学んだり、岩盤を砕く大型機械の見学などを行いました。

また、ニュートリノ観測装置「スーパーカミオカンデ」の見学も行われ、参加者は最先端の宇宙物理学を学びました。



坑内で大型機械の説明を受ける参加者



神岡 神岡町で伝統の「太子踊り」

7月24日（日） 神岡町

神岡町吉田の常蓮寺で24日の夜、太子踊りが行われました。

太子踊りは、常蓮寺に安置されている聖徳太子像の奉還を祝った住民の喜びの踊りで、約380年の歴史があります。現在は吉田太子踊り保存会が踊り継いでおり、県の重要無形民俗文化財に指定されています。

午後8時すぎ、境内中央のやぐらで太子ばやしが始まると、浴衣姿の女性や子どもが踊りの輪を作り、伝統の踊りを楽しんでいました。また、飛騨古川盆おどり同好会の一行も参加し、踊りの輪が幾重にも広がり、夜遅くまで伝統の踊りを楽しみました。



全員で輪になり太子踊りを行う参加者

親子で給食作りを体験

7月21日（木） 古川国府給食センター

古川国府給食センターは7月21日、高山市国府町の同センターで、夏休み親子給食作り「給食作ってみよう体験」を開催し、17組の親子が参加しました。

同センターでは、夏休みを利用して親子で学校給食への理解を深めてもらおうと、給食作り体験を毎年開催しています。

この日参加した児童らは、地元産食材を使ったカレーやフライドポテト、サラダなどを約70人分の調理を体験し、自分で調理した給食を親子で味わいました。



調理員に教わりながらスイカを切る児童

K 最先端の宇宙物理学に触れる AGRA見学会に350人超

7月24日（日） 神岡町

大型低温重力波望遠鏡「KAGRA（かぐら）」の見学会が7月24日に神岡町で行われ、全国から350人を超える参加者が、最先端の宇宙物理学研究に触れました。

昨年完成したKAGRAでは、宇宙からの重力波を検出するため、地下200mに長さ3kmのパイプなどが設置されています。参加者は施設や機器を見学したり、研究者からの説明を受けるなどし、KAGRAについて学びました。

春に試運転を行ったKAGRAは、2017年度からの観測開始に向けて調整を続けています。



研究者から説明を受ける参加者

仮装大会で夏を楽しむ

7月23日（土） 宮川保育園

7月23日、宮川保育園で夏まつりが行われ、園児4人をはじめ、保護者や地域住民なども参加しました。

まつりでは、園児によるお遊戯や合唱が行われたほか、仮装大会も行われました。園児はそれぞれがキャラクターなどになりきり、特製の衣装でランウェイやステージでポーズをとるなどし、披露しました。仮装大会には、未就園児も参加し、会場を盛り上げました。

このほかにも、地元バンドによるライブ、保護者会による射的やヨーヨー釣りといった出店が行われ、園児らは楽しい夏の時間を過ごしました。



仮装大会に参加した園児ら



Aコース(1万円～2万円未満)
金木戸屋特製～山の香りふるさとと味セット



笹巻羊羹の表面には笹目が浮かびます



店頭には四季折々の商品が並びます



第4回

(株)金木戸屋

TEL 0578-82-0172



金田 幸夫さん、洋子さん
真季さん

このコーナーでは「ふるさと納税(ふるさと応援寄付金)」のお礼の品や店舗を紹介します。就職、通学、結婚等で飛騨市外に在住の方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

※飛騨市をPRする観点から特産品のお返しは市外に住民票のある方に限らせていただきます

※詳しくはホームページをご確認ください

<http://www.city.hida.gifu.jp/> 飛騨市

検索



満月最中や笹サブレなど、数多くの商品がありすが、中でもおすすめは「笹巻羊羹」です。地元で採れた熊笹を使用し、直接、羊羹液を流し込み作っています。涼しげな見た目、やほのかな葉の葉の薫り、そして上品な甘さを楽しんでいただける、おすすめの一品です。

また、秋には栗よせや栗羊羹、冬には杵つき餅など、旬の素材を使用した商品を販売し、季節感を大切にしています。ご家庭でももちろん、お中元やお歳暮にもいかがでしょうか。

ふるさと納税では、上記のコースだけでなく、季節に応じた商品を年数回お届けするコースもありますので、ぜひご一考ください。

人口の動き(8月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
12,152	13,097	25,249	8,904
出生	8	転入	15
死亡	29	転出	23

消防の状況(7月31日現在)

	火災	救急
飛騨市	4	630
その他(管外出動)	0	6
前月比	0	105

交通事故の状況(7月31日現在)

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
累計	15	0	25	282
昨年	10	1	11	346
増減	5	-1	14	-64

飛騨警察署管内(平成28年1月1日からの累計)
※人身事故件数、負傷者数、物損事故件数は速報値

R100
食料配合率100%、白身魚77%
野菜配合率使用しています

VEGETABLE
OIL INK



●発行/平成28年8月16日 飛騨市役所 ●編集/企画部 企画課 ●印刷/有限会社村坂印刷

〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号

☎(0577) 73-2111

🌐 <http://www.city.hida.gifu.jp/>